



すずかけの庭

HP <https://harigaya.e.saitama-city.ed.jp>

令和6年9月30日



ふくしの公式 $+-\times\div$

校長 三村美延

3年生以上の時間割には「すずかけの時間」と名付けた「総合的な学習の時間」があります。「総合的な学習の時間」とは、教科の枠を超えた横断的・総合的な学習で、児童自身が課題を設定して探求し、そして仲間と関わり合いながら協働して学習するものです。各学年でテーマが決まっており、4年生は福祉に関わることを探求していきます。

先日は4年生の授業の導入として井出茂樹さんをゲストティーチャーにお招きしました。井出さんはパートナーである盲導犬のネオ君と一緒に来校し、視覚障害や盲導犬についてお話しくださいました。視覚に障害のある方をガイドする時に手をつながない（肩やひじを持ってもらう）理由や、街で盲導犬を見かけたときに気を付けることなど、私たちが知っていそうで正しく理解していないことを、クイズや実技を交えて楽しく教えてくださいました。

授業のまとめとして井出さんは、黒板に大きく「ふくし」と書きました。「ふくして、何だろう？」この質問もまた、私たちにとって答えられそうで答えにくいものでした。何人かの児童と教員が考えを述べた後、井出さんはこうおっしゃいました。「福祉とは、誰もが ふつうに くらせる し あわせです。」そのために必要なこととして、井出さんは、黒板に「 $+-\times\div$ 」と大きく続けて書きました。「+は、たすける。-は、引き受ける。 \times は、声をかける。 \div は、分かち合う。ということ。」

井出さんは授業の後、校長室で次のようにお話されました。「障害は様々ある。一つ一つの障害のことを詳しく理解していなくとも、相手を思いやる気持ちがあれば暮らしやすい社会になるはずだ。」

さいたま市は、昨年度から認知症フレンドリー団体の登録制度を始めました。本校も登録し、本年度から「認知症サポーター養成講座」の授業を4年生のすずかけの時間に組み込みました。先日行った授業では地域包括センターからたくさんの方のスタッフがみえて、認知症に関する学習を行いました。

認知症は、今では身近な病気です。私たち一人ひとりが認知症に対する偏見や誤解をなくしていくことが、誰もが暮らしやすい地域づくりにつながっていくのではないのでしょうか。

<認知症サポーター> 認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者のこと。日常生活の中で認知症の人と出会ったときに、その人の尊厳を損なうことなく、適切な対応をすることが、認知症の人と認知症の人を介護する家族の支えになります。

学校は社会の縮図だと言われます。いろいろな性格をもった子どもたちが、いろいろな学年の、いろいろな特性をもった子どもたちと関わりながら生活をしています。誰もが「ふつうにくらせるしあわせ」のある学校（社会）であるために、互いを理解し合うところから始めましょう。そして、ともに伸びましょう。

10月の行事予定

10月の行事等	
1	火 1年ことば巡回相談
2	水 委員会活動 1・4年交通安全教室
3	木 生活朝会 市立博物館学校巡回展～10日 4年歯の健康教室 SC
4	金 修学旅行1日目 給食試食会
5	土 修学旅行2日目
6	日
7	月 6年振替休業日 SSW
8	火 音楽朝会 1年北浦和公園秋さがし
9	水 クラブ活動 集金日
10	木 縦割り日課 安全点検日 縦割り班活動 放チャレ
11	金
12	土 ふれあいまつり
13	日
14	月 スポーツの日
15	火 教育相談週間(～10/25) 読書まつり(～11/15) 月曜時間割(3年生以上6時間授業)
16	水 クラブ活動 2年北浦和図書館見学
17	木 体育朝会 放チャレ SSW
18	金
19	土
20	日
21	月 読書集会 スマイル相談日 SC SSW さわ相
22	火 3年校外学習
23	水 さいたま市子ども読書の日 クラブ活動
24	木
25	金 校内音楽会 第2回学校運営協議会
26	土 短縮 土曜授業日 音楽会, 4時間授業 12:05 頃下校
27	日
28	月
29	火 短縮3時間 11:20 下校 就学時健康診断
30	水 委員会活動
31	木 生活朝会 6年つぼみの日



10月の生活目標 【ろう下をしずかに歩こう】

おしらせ

○秋の読書まつり

10月15日(火)から11月15日(金)まで、「秋の読書まつり」を行います。大宮おはなし箱さんによるおはなし会、教職員の推しキャラの本の掲示、読書集会、読書感想文コンクール入賞作品の発表、お昼の校内放送、クラス対抗読書パズルなどを計画しています。ご家庭でもお子様と一緒に読書を楽しみましょうか。

○就学時健康診断

来年度4月に入学する児童の健康診断を29日(火)に行います。当日は、短縮3時間授業で**11時20分に下校**します。下校後は15時までは、児童が学校に遊びに来たり、忘れ物を取りに来たりしないようお願いいたします。

○教育相談週間

15日(月)から10月25日(金)は、教育相談週間です。児童と担任の1対1で面談を行い、児童が発するサインを早期発見、対応・支援をすることを目的としています。

○今年度のつぼみの日

「つぼみの日」とは、全市一斉にさいたま市立小学校6年生が、進学先の市立中学校の中学生と交流する日です。6年児童が中学校に進学するときの不安を和らげ、希望をもって充実した楽しい中学校生活を送ることができることを目指しています。本年度は31日(木)に大原中学校を訪問します。

○放課後の校庭使用

秋時間となり、10月から2月までは**16:45**までとなります。暗くなる前に帰宅するよう安全指導をいたします。ご家庭でもお声掛けください。

○9月の安全点検の結果、異常はありませんでした。

○出産休暇

3年3組担任 **丸山 詩帆 教諭**は、10月11日より出産休暇に入ります。その期間、**小泉 桃子 教諭**が3年3組担任となります。

○ご結婚

2年3組担任 **中島 風花 教諭**は、9月21日に入籍されました。「おめでとうございます」

<お願い> 学校では、子どもたちの使わなくなった**算数セット**を集めています。不要になったものがありましたら、お子さんに持たせて、学級担任へ渡してください。よろしくお願いいたします。

かがやけ針小っ子!



1年生 鍵盤ハーモニカ教室 9月3日(火)

1年生は鍵盤ハーモニカ教室を受けました。講師は全日本楽器指導協会の加藤先生です。指の使い方、息の吹き入れ方などを丁寧に教えてくださいました。流れるような指さばきの演奏に子どもたちもうっとりしていました。ドラえもん曲は大いに盛り上がりました。



全校 竜巻訓練 9月5日(木)

全校児童一斉に竜巻対応訓練を実施しました。地球規模で広がる異常気象について、子どもたちの関心も高いようで、年々、子どもたちの訓練へ取り組む真剣度が増しているように感じます。竜巻発生時の対応として、各教室で子どもたちが実際に机を前方へ移動させ、シェルターを作り、防災頭巾で頭部、ランドセルで背部を守りました。



4年生 総合的な学習の時間

「わたしたちの町はひとにやさしいか」の学習で福祉について学んでいます。社会福祉協議会や区役所高齢介護課からたくさんの外部講師の皆さんに来校していただき、車いす、アイマスク、白杖、高齢者体験をさせていただきました。また、視覚障害をおもちの方が介助犬と一緒に来校され、ご自身の体験談を踏まえて分かりやすくお話をしてくださいました。



針小フェスティバル 9月26日(木)

針小フェスティバルの目的は、①縦割りグループで協力して企画・準備・運営をすることで自主性・自発性を養うこと、②異学年集団活動を通して、相手を思いやる心情を育てることです。高学年児童を中心に1学期からリーダー会議を開き、話し合いを続けてきました。2学期からはグループ毎に分かれて準備を重ねてきました。フェス当日は学校中に素敵な笑顔が溢れていました。



2年生 校外学習 9月27日(金)

2年生はさいたま水族館へ行ってきました。校外学習の目的は、①公共施設の利用の仕方を学ぶこと、②自然とのふれあいを深めることでした。たくさんの錦鯉、巨大なアオウオ、かわいいカワウソなど、たくさんのお魚や動物たちを見学しました。「うわあ、すごい、大きな口開けたあ!」など、大きな歓声が上がっていました。



読み聞かせ 1・2年生 9月9日(月)

今学期も図書ボランティアさんによる読み聞かせを全学年対象に実施していただきます。また、10月15日(火)から、「秋の読書まつり」の取り組みもスタートします。「読書の秋」を楽しんでいきましょうね。



6年生 英検ESG 9月6日(金)

6年生は「小学校英語ESG」(公益財団法人日本英語検定協会)を受けました。この検定は児童の英語力の状況を把握し、「グローバル・スタディ科」のさらなる充実を図ることを目的としています。6年生はみんな真剣な眼差しで検定に取り組んでいました。

リフレッシュ工事 現状報告

旧A棟校舎周りから校庭東側を通り南門まで、白い工事用柵が囲んでいます。その中で、校舎解体作業が進んでいます。重機騒音による授業妨害をなるべく軽減させるように、午前中は重機が稼働しないように配慮していただいております。B棟2階から白い囲い内側を見ると、慣れ親しんだ校舎がみえました。校舎解体は八分程度終わりました。



学校運営協議会(コミュニティ・スクール)

R4年度より全市立学校でコミュニティ・スクールが始まり、今年度も学校運営協議会が発足し実施されています。1学期に行われた第1回の会議では、委員の皆様、委員の委嘱や学校運営の基本方針や経過報告の説明等を行い、今後の活動について確認しました。また、「あいさつができる子を育てる」をテーマに熟議が行われました。グループ毎に話し合われた内容をまとめると、(1)挨拶は大事なコミュニケーションの一つ、(2)子供に求めるよりも、まず先に大人が模範となること、(3)学校や地域での働きかけの他、家庭での挨拶励行も重要である、となりました。第2回目は、10月25日に予定されています。

